

女性のためのりんご剪定会



尾上グリーンセンターと石川グリーンセンターは2月5日、平川市の園地で「女性のためのりんご剪定会」を開きました。女性農業者13人が参加し、剪定作業の知識と実技を学びました。

尾上支店管内の駒井敬樹さんが講師を務め、剪定作業をしながら枝の性質を見極めるポイント、剪定していく順序などを説明。参加者はわからないことは質問し、メモを取りながら熱心に学びました。



剪定基礎を学ぶ女性農業者（右）

初心者りんご剪定講座



みなみ地区りんご栽培指導協会は2月4日、平賀支店管内と田舎館支店管内で「初心者りんご剪定講座」を実施しました。同講座では、協力員が講師を務めマンツーマン形式で剪定の初心者や未経験者を指導しています。同日は協力員17人が申込者17人の園地へ行き、剪定作業の説明や実技指導を行いました。

平賀支店管内の須藤光悦さんには、協力員の斎藤隆房さんが枝の性質や成長させる枝、切り落とす枝など説明しながら剪定作業を演じました。



説明を受ける須藤さん（右）

黒石トマト部会表彰式



黒石トマト部会（森山栄治部会長）は2月15日、黒石市のグリーンパレス松安閣で通常総会を開き、令和5年産トマト高収量・高品質総合成績受賞者の表彰式を行いました。

トマト高収量・高品質総合成績褒賞授与では、大玉トマト部門5人、ミニトマト部門2人が受賞し、最優秀賞・黒石市長賞には大玉トマト部門の須藤一男さんが選ばれました



受賞した須藤さん（左）

水稲可変施肥技術研修会



尾上グリーンセンターは2月27日、スマート農業や可変施肥技術の知識共有と普及することを目的とした「水稲可変施肥技術研修会」を尾上支店で開きました。

各農機具メーカーや生産者約40人が参加し、導入方法と使用する農業機械、実証試験経過などについて学びました。

- 水稲可変施肥技術とは
作物の生育や土壌地力などのばらつきに合わせて、圃場の状況に応じて施肥量を自動で調整する技術。



水稲可変施肥技術について学ぶ参加者